



『賃金底上げ・底支え』に全力をあげること誓った5月1日、大通西8丁目



仮装した参加者もめだった



自治労札幌医科大学

第86回 全道メーデー大会

格差是正に全力 平和な社会をつくる

第86回全道メーデー大会が5月1日、札幌市・大通西8丁目広場で開かれ、約200団体・約5000人が参加して労働条件の改善や格差の是正を訴えた。

工藤・連合北海道会長は、「2015春闘は、昨年同期比を額で467円と0・17%上回る回答となっている。非正規職員も、昨年を上回る時間平均15円以上の妥結と健闘している。引き続き、賃

金の底上げ・底支えと格差是正」に全力をあげると述べ、労働者保護の「全道キャラバン」で、世論喚起と社会的うねりを巻き起こす」と決意を述べた。さらに、政治課題

について、第18回統一自治体選挙に対する支援に感謝を述べたうえで、「投票率の低下は民主主義の危機だ。誰一人として政治と無関係でいることはできない。引き続き、政治意識向上にむけた取り

組みを実践しよう」と呼びかけた。最後に、「今メーデーは戦後70年の節目の年。日米両政府による日米ガイドラインの改定は断じて許されない」と批判し、「国民の暮らしを守り、平和な社会をつくるため運動をすすめる」と強調した。

大会に駆けつけた、上田文雄・札幌市長は「秋元新市長のもとで、安心・安全で快適な暮らしをみなさんの後方支援をお願いしたい」と呼びかけた。

はいけない。いまこそ労働者が団結しよう」と呼びかけた。

秋元克広・新札幌市長は「みなさんの力を借りながら、一緒に札幌・北海道をよりよい地域にしていくことを誓う」とあいさつした。



集会後のパレードでは、労働条件の改善や格差是正を市民らに訴えた



全日本自治団体労働組合 北海道本部
〒060-0806 札幌市北区北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 渡部 裕幸

日米両政府は4月27日、自衛隊と米軍との役割と協力の在り方を定めた「日米防衛協力のための指針(ガイドライン)」改定に合意した。日本が「集団的自衛権」を行使する協力を盛り込むとともに、自衛隊による米軍の後方支

援を日本周辺に制限していたものを、地球規模に拡大するなど、従来の日米防衛協力の枠組みを大きく超えた内容だ。憲法違反の日米ガイドライン撤回、戦争関連法案阻止、「戦争をする国づくり」を許さないとりくみを主力で行おう。

本号の紙面
23面 13地方本部フレッシュ新人組合員です
地方本部新専従者
第18回統一自治体選挙前・後半の結果
4面 チェルノブイリデー市民集会
戦争をさせない! 4・28緊急行動



「戦争関連法」の問題点を解説する飯島准教授



集会には約400人が参加した

憲法施行68周年北海道集会 平和憲法理念を広めよう

5月3日、札幌市・自治労会館で、「憲法施行68周年北海道集会」が開かれ、約400人が参加した。

今年の集会は、安倍政権が進める「自衛隊法・武力攻撃事態法の改正」をはじめとする「戦争関連諸法案」の問題点について、詳しく解説しながら、「集団的自衛権の行使で、自衛隊は海外でも武力行使をして他国民の命を奪ってしまうだろう。徴兵制によって、国民すべてが戦争に荷担しなければならなくなる。戦争は真実を隠すもので、イ

権が進めようとしている「戦争関連法」の問題はなにかと題して、憲法学が専門の名古屋学院大学・飯島滋明准教授が講演した。飯島さんは、安倍政権が「集団的自衛権の行使で、自衛隊は海外でも武力行使をして他国民の命を奪ってしまうだろう。徴兵制によって、国民すべてが戦争に荷担しなければならなくなる。戦争は真実を隠すもので、イ

「戦争関連法」の問題はなにかと題して、憲法学が専門の名古屋学院大学・飯島滋明准教授が講演した。飯島さんは、安倍政権が「集団的自衛権の行使で、自衛隊は海外でも武力行使をして他国民の命を奪ってしまうだろう。徴兵制によって、国民すべてが戦争に荷担しなければならなくなる。戦争は真実を隠すもので、イ

JICHIRO スケジュール
5月
11日(月) 第16回執行委員会 (札幌市)
15日(金) 5.15沖縄平和行進 (~17日、沖縄)
18日(月) 第1回合同専従者会議 (~19日、札幌市)
22日(金) 第17回執行委員会 (札幌市)
第3回拡大闘争委員会 (札幌市)
2015年度道本部活動家養成講座 (札幌市)
23日(土) 戦争をさせない北海道講演会 (札幌市)
28日(木) 第149回自治労中央委員会 (~29日、岩手県)
道本部ホームページ
自治労北海道 ユーザー名: minnade
組合員専用ページは パスワード: danketsu2013

戦争をさせない 北海道委員会

「戦争をさせない」全国署名実施中!
◇目標 組合員×5筆
◇取り組み期限 2015年5月末まで

自治労北海道本部 第121回 中央委員会

とき 2015年6月5日(金) 9:30~17:00(9:00~受付)
ところ 北海道自治労会館5F大ホール 札幌市北区北6条西7丁目(Tel 011-747-3211)

第18回 統一自治体選挙前・後半の結果 ともにたたかう組織内

- 前半戦**
- 道議選 (11人)**
- 藤川 雅司 (1期目・札幌市中央区)
 - 星野 高志 (6期目・札幌市東区)
 - 広田まゆみ (3期目・札幌市白石区)
 - 三津 丈夫 (6期目・帯広市)
 - 小岩 均 (1期目・北広島市)
 - 高橋 亨 (4期目・函館市)
 - 木村 峰行 (4期目・旭川市)
 - 沖田 清志 (2期目・苫小牧市)
 - 滝口 信喜 (6期目・室蘭市)
 - 北口 雄幸 (3期目・上川総合振興局区域)
 - 稲村 久男 (3期目・空知総合振興局区域)
 - 笹田 浩 (2期目・渡島総合振興局区域)
 - 日下 太郎 (4期目・オホーツク総合振興局区域(西部))
- 札幌市議選 (4人)**
- 村上 裕子 (2期目・札幌市中央区)
 - 大島 薫 (6期目・札幌市西区)
 - 畑瀬 幸二 (7期目・札幌市白石区)
 - 岩崎 道郎 (1期目・札幌市南区)

- 後半戦**
- 市長選 (1人)**
- 善岡 雅文 (2期目・砂川市)
- 町長選 (1人)**
- 安久津勝彦 (4期目・足寄町)
- 市議選 (24人)**
- 白鳥 秀樹 (3期目・旭川市議会議員)
 - 高木 啓尊 (1期目・旭川市議会議員)
 - 奥村 英俊 (2期目・名寄市議会議員)
 - 高野美枝子 (2期目・名寄市議会議員)
 - 福島 恭二 (9期目・函館市議会議員)
 - 斉藤知子 (4期目・函館市議会議員)
 - 道畑 克雄 (3期目・函館市議会議員)
 - 小田島雅博 (1期目・北広島市議会議員)
 - 榎本 敦尚 (3期目・恵庭市議会議員)
 - 赤坂 伸一 (9期目・江別市議会議員)
 - 鈴木真由美 (7期目・江別市議会議員)
 - 中村 誠吾 (1期目・小樽市議会議員)
 - 荒木 文一 (3期目・滝川市議会議員)
 - 小川 政憲 (2期目・芦別市議会議員)
 - 飯澤 明彦 (3期目・砂川市議会議員)
 - 丸山 修一 (5期目・三笠市議会議員)
 - 厚谷 司 (2期目・夕張市議会議員)
 - 西野 茂樹 (5期目・苫小牧市議会議員)
 - 小山 征三 (2期目・苫小牧市議会議員)
 - 岩田 薫 (1期目・苫小牧市議会議員)
 - 小田中 稔 (3期目・室蘭市議会議員)
 - 山田庫司郎 (5期目・網走市議会議員)
 - 鈴木 仁志 (3期目・帯広市議会議員)
 - 岡坂 忠志 (1期目・帯広市議会議員)
- 町議選 (11人)**
- 中村 厚子 (2期目・京極町議会議員)
 - 笠原 啓仁 (5期目・倶知安町議会議員)
 - 川上 弘一 (1期目・七飯町議会議員)
 - 飯田美和子 (2期目・浦河町議会議員)
 - 長野 章 (4期目・新得町議会議員)
 - 村川 毅 (1期目・長万部町議会議員)
 - 阿部 修一 (2期目・南高島町議会議員)
 - 多治見亮一 (1期目・足寄町議会議員)
 - 佐藤 剛敏 (1期目・美瑛町議会議員)
 - 早坂 清光 (1期目・上士幌町議会議員)
 - 千葉 清己 (1期目・栗山町議会議員)

- 今後**
- 市議選 (2人)**
- 片平 一義 (石狩市議会議員選挙・5月17日投票)
 - 田中 昌幸 (深川市議会議員選挙・6月14日投票)

空知地方本部

深川市職労
水上 唯衣さん

- ①25歳・幌加内町
- ②華道、書道、読書
- ③高校生活を過ごし第二の故郷として愛着のある深川市で働くことができ、毎日がとても有意義で充実しています。これからたくさん経験を重ね、まちづくりに貢献できるように一生懸命頑張ります。

胆振地方本部

むかわ町職
藤井 沙紀さん

- ①20歳・東神楽町
- ②料理、特にお菓子づくり
- ③今年からむかわ町役場で勤務をしている藤井沙紀です。入ったばかりでわからないことが多いですが、早く仕事をこなせるように頑張ります。

日高地方本部

新ひだか町職
江刺家由之さん

- ①18歳・日高町
- ②バレーボール、水泳、笑顔
- ③総務企画部総務課に配属となりました。上司や先輩方のように、毎日、笑顔をたやさず、町民の皆様から信頼される職員になるため、自分のできることを精一杯頑張ります。

網走地方本部

北見市労連
林 晃祥さん

- ①23歳・北見市
- ②野球、バレーボール、テニス
- ③保健福祉部保護課第4係に配属となりました。生まれ育ったこの北見市で、なにか役に立てよう努力をしています。そして組合活動を通じて色々な方とつながりを持ち、交流を深めて行きたいです。

十勝地方本部

中札内村職
萩原ありささん

- ①26歳・更別村
- ②DIY、スポーツ
- ③看護師の経験を経て保健師として勤務しています。毎日たくさんのお会いがあり、一日があっという間に過ぎていきますが、ひとつひとつを大切に、信頼される保健師をめざして頑張ります。

渡島地方本部

長万部町職
神 有咲さん

- ①18歳・長万部町
- ②読書、手芸
- ③保健福祉課介護障がい者支援係に配属となりました。わからない事だらけでまだまだ大変ですが、少しでも早く仕事を覚えられるように毎日頑張っていきたいと思ひます。

檜山地方本部

今金町職
大高 徳馬さん

- ①19歳・函館市
- ②スポーツ、映画鑑賞、将棋
- ③体を動かすのが好きで野球部に入り毎日汗を流しています。出身が函館市で、今金町に馴染めるか心配ですが、町民の皆さんのために頑張っていきたいと思ひます。

さわやか新入組合員に聞きました!

新しく職場に入った仲間たちです。少しずつ仕事にも慣れてきた頃です。

本号では、各地方本部から13人のフレッシュな新入組合員をご紹介します。趣味や決意を聞きました。

釧根地方本部

標茶町職
中村圭太郎さん

- ①25歳・標茶町
- ②スポーツ (特に野球!!)
- ③まだ入って間もないですが、これから活動していくなかで、多くの仲間と交流し学んでいけたらと思います! よろしくお願ひします!

留萌地方本部

苫前町職
高橋 智和さん

- ①27歳・小樽市
- ②野球観戦、音楽鑑賞、旅行
- ③4月に小樽から苫前に赴任してきました。まだ、入庁から日が浅く、戸惑う事が多いですが、早く仕事や環境に慣れ、町の戦力となるよう頑張っていきたいと思ひます。

宗谷地方本部

枝幸町職
笠井 淳史さん

- ①27歳・枝幸町
- ②読書、音楽鑑賞、カレーづくり
- ③4月から新規採用されました笠井淳史です。27歳なのでフレッシュさのかけらもありませんが、間違いなく新人ですので、ご指導よろしくお願ひします。

ようこそ自治労へ

青年部長あいらつ

新たに仲間とられたみなさん、ようこそ自治労へ! 道本部青年部長の斉藤信です。

青年部運動で一番大切なことは「仲間づくり」です。

全道へつながる多くの自治労の仲間とともに『学習』『交流』し、より良い職場環境との良い住み暮らしを構築するため、青年らしく大胆に『実践』していきましょう!

自治労北海道本部
青年部長
斉藤 信

石狩地方本部

石狩市職
中村 洗太さん

- ①22歳・石狩市
- ②サッカー、リフティング
- ③今年度から石狩市役所の環境市民部環境政策課に配属されました。まだまだわからないことばかりですが、頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

後志地方本部

蘭越町職
斉藤みなみさん

- ①22歳・札幌市
- ②登山
- ③4月から保健師として働いています。まだまだ分からないことばかりですが、頑張りますのでよろしくお願ひいたします。早く蘭越の山に登りたいです!

上川地方本部

音威子府消防協
長堀 優喜さん

- ①19歳・旭川市
- ②運動全般
- ③7月の夏期交に参加します。各地で働く仲間と交流し、職場の問題点や解決策を話し合いたいです。全道の消防協からも多くの参加があるように声かけしたいです。

じちろう共済

社会人1年生の皆さんへ

仲間との助け合いの輪にあなたも入ってみませんか?

共済制度 ラインナップ: 団体生命共済、長期共済、税制適格年金、親子共済、マイカー共済

参議院議員
あいはらくみこ

力をあわせて、暮らしを守っていきましょう。

【プロフィール】 1947年北海道生まれ。北海学園大学卒業後、民間企業で勤務。86年札幌市非常勤職員。01年北海道本部副執行委員長、03年自治労中央執行委員、07年第21回参議院議員選挙全国比例区で当選。13年第23回参議院議員選挙で2回目の当選。

参議院議員
えさきたかし

つながろう。ともに声を上げ、明るい未来を咲かせよう。

【プロフィール】 1956年福岡県柳川市(旧三橋町)出身。79年法政大学社会学部卒業後、旧三橋町役場入職(現柳川市)。04年自治労福岡本部書記長、07年自治労中央本部労働局長。10年第22回参議院議員選挙で初当選。

空知(深川市職労)
書記長 西野 幸恵

4月から地本専従者になって、あっという間に1カ月が過ぎました。まだ右も左もわからない状態ですが、一日も早く仕事と道を感じて、単組へ、たくさんお邪魔したいと思ひています。

檜山(厚沢部町職)
書記長 石井 淳平

地方本部書記長着任以前は厚沢部町教育委員会学芸員をしていました。職員一人ひとりが、納得できる仕事の進め方や職場環境を構築するお手伝いができればよいと考えています。

渡島(知内町職)
書記長 帰山 淳一

4月1日に着任してから1カ月。選挙でバタバタとあっという間に、人生初の一人暮らしに戸惑いを感じながら、3年間の任期、自治労運動の前進のため頑張ります。

留萌(小平町職)
書記長 米田 尚弘

日々各単組・総支部の皆さんには多大な協力を頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。青年時代に仲間の大切さを教えてくれた先輩に感謝しながら、精一杯頑張ります。

後志(真狩村職)
書記次長 北本 靖夫

4月1日から職場を離れ、ガラッと環境が変わり緊張の連続で毎日過ごしています。各単組の活動が一層推進できるよう専従者としての責任を全うしたいと思ひます。

石狩(恵庭市職労)
書記長 上山謙太郎

環境の大きな変化に対応しきれない不安を覚えながらの毎日です。地方本部は、道本部と各単組・総支部との架け橋であることを十分に理解して業務を遂行していきたいと思ひます。

4月から新しい顔

地方本部専従者は総勢19人で、春と秋に交代します。今回は6人が新たに着任しました。組合員のみなさんよろしくお願ひします。

フレッシュ新入組合員です

4.26
チェルノブイリデー

「原発ゼロ」を進めよう!

4月26日、世界の原発史上で最悪となった旧ソ連のチェルノブイリ原発事故から29年。今年も、



「泊原発再稼働は許さない」とシュプレヒコールしデモ行進した=4月26日

主催者を代表し、船橋生活クラブ生活協同組合理事長が、「4・26チェルノブイリ集会在29年目を迎えた。日本はチェルノブイリを教訓とすることなく、福島事故を起した。チェルノブイリ委員会では、医療費の完全無料化や雇用に対する補償など住民の支援を行っている。しかし日本にはその姿勢がない。子どもたちを守るため、私たちは「原発ゼロ」を進めよう」と呼びかけた。

「泊原発再稼働は許さない」とシュプレヒコールしデモ行進した=4月26日
主催者を代表し、船橋生活クラブ生活協同組合理事長が、「4・26チェルノブイリ集会在29年目を迎えた。日本はチェルノブイリを教訓とすることなく、福島事故を起した。チェルノブイリ委員会では、医療費の完全無料化や雇用に対する補償など住民の支援を行っている。しかし日本にはその姿勢がない。子どもたちを守るため、私たちは「原発ゼロ」を進めよう」と呼びかけた。

年間も積まれたままになっている。除染はしていない。子どもたちが公園などで遊ぶことができない状況だ。支援法ができたのは数年前だが、被災した人々には反映されていない。原発は止めないと報告した。

戦争関連法案阻止



「戦争をする国を許さない運動を展開する」と呼びかけた=4月28日

ささきさんの国会だより③



昨年衆議院議員選挙以後、自治労本部の政策協力国会議員団となり、皆さんとともに地域と地方自治の充実に取り組みむことを、この上なく心強く思います。今国会は、安倍政権の暴走阻止
政権の暴走は、私たちが世論を喚起し、国民の意思を明確に対抗し、うではありませんか。民主党北海道代表として道本部組合員の皆様と活動が崩壊する「TPP」、国民皆保もに、格差拡大に対抗し、地域のた険制度を市場に開放することで、更めの政策実現に全力を注ぎます。
(5月1日、東京にて)

4月28日、「日米ガイドライン改定・戦争関連法制反対」戦争をさせない! 4・28緊急街頭行動が開かれ300人が参加した。

支援の地位的制限をなくし、自衛隊の米軍への協力を地球的規模に拡大する内容だ。集団的自衛権行使を既成事実化する今回の改正は許さず、安倍政権の暴走を阻止しなければならぬ。戦争関連法案を阻止するため、戦争をさせない大集会的開催など道民世論をさらに喚起し、戦争をする国を許さないあらゆる運動を展開していく」と呼びかけた。

自主福祉活動で快適ライフ!



職場だより

【釧根地本発】新年度が始まり、新規採用のフレッシュな仲間たちがたくさん全道庁根室総支部の仲間となりました。
総支部は、新入組合員を対象にお昼休みや終業後時間を利用して組合員としてのメリットが実感できるものの一つとして、公務員特有の各種給付を助

案した割当な掛金で必要保障が確保されている『自治労団体生命共済』や、労金のATM利用手数料フルキャッシュバックサービス(実質0円)があること、給与天引きで手間なくお金を貯めることができる財形貯蓄を紹介した。早速、新入組合員から『既加入保険を解約したい! 財形貯蓄をはじめたい!』との声が寄せられた。



じちろう共済のメリットを実感した、全道庁根室総支部の仲間たち

シリーズ「社会保障制度改革の行方」⑮

利用者の尊厳 介護労働者の処遇を守る

2015年4月から介護保険制度は、要支援者に対して保険給付として提供されてきた訪問介護と通所介護サービスが段階的に介護予防・日常生活支援総合事業へと移行がされます。

「サービスの質の低下」さらには、「介護労働者の処遇低下」につながります。利用者の意向と選択及び主体性が尊重されるとともに、介護認定及びサービス利用が抑制されなための措置が求められます。

忙中余話

一大政治決戦の統一自治体選挙が終わった。私はある「秘書」として全道を回らせていただいた。ご協力いただいた単組・総支部の仲間みなさんに感謝申し上げます。結果、札幌市長選は勝利したものの、知事選や道議選では一部残念な結果となった。「誰一人として政治と無関係でない」とはできない。メーデー大会での工藤連合北海道会長の言葉。まさにその通りで、国やまちの将来